

一般社団法人 日本人材派遣協会
Japan Staffing Services Association

Overview of the Labor Market and Dispatch Market

労働市場・派遣市場の概要

April, 2025

市場概要データにおける注目点

■雇用失業状況

- 2024年10~12月期の雇用者数は5,832万人、前年同期から67万人増加
- 2025年2月の失業率は2.4%で0.1ポイントダウン。完全失業者数は165万人で前月から2万人増加
- 2025年2月の有効求人倍率は1.26倍で前月から0.02ポイントダウン

■派遣社員

- 2024年10~12月期の派遣社員数は158万人で前年同期から5万人減少
- 2025年2月の派遣社員数は153万人で前月から6万人減少
- 2024年平均で派遣社員の最も多い職種は事務職で54万人、次いで製造関連が38万人

■派遣事業

- 2023年度の派遣事業売上高は9兆500億円（前年比+3.3%）
- 2023年度の派遣事業所数は41,793か所、前年から約1,319か所減

■派遣の募集時平均賃金

- 三大都市圏の募集時平均賃金（エン・ジャパン調べ）の職種別では、オフィスワーク・事務系、営業・販売・サービス系、軽作業・物流・工場・その他の職種で前年同月より上昇

Overview : 労働市場・派遣市場の概要データ

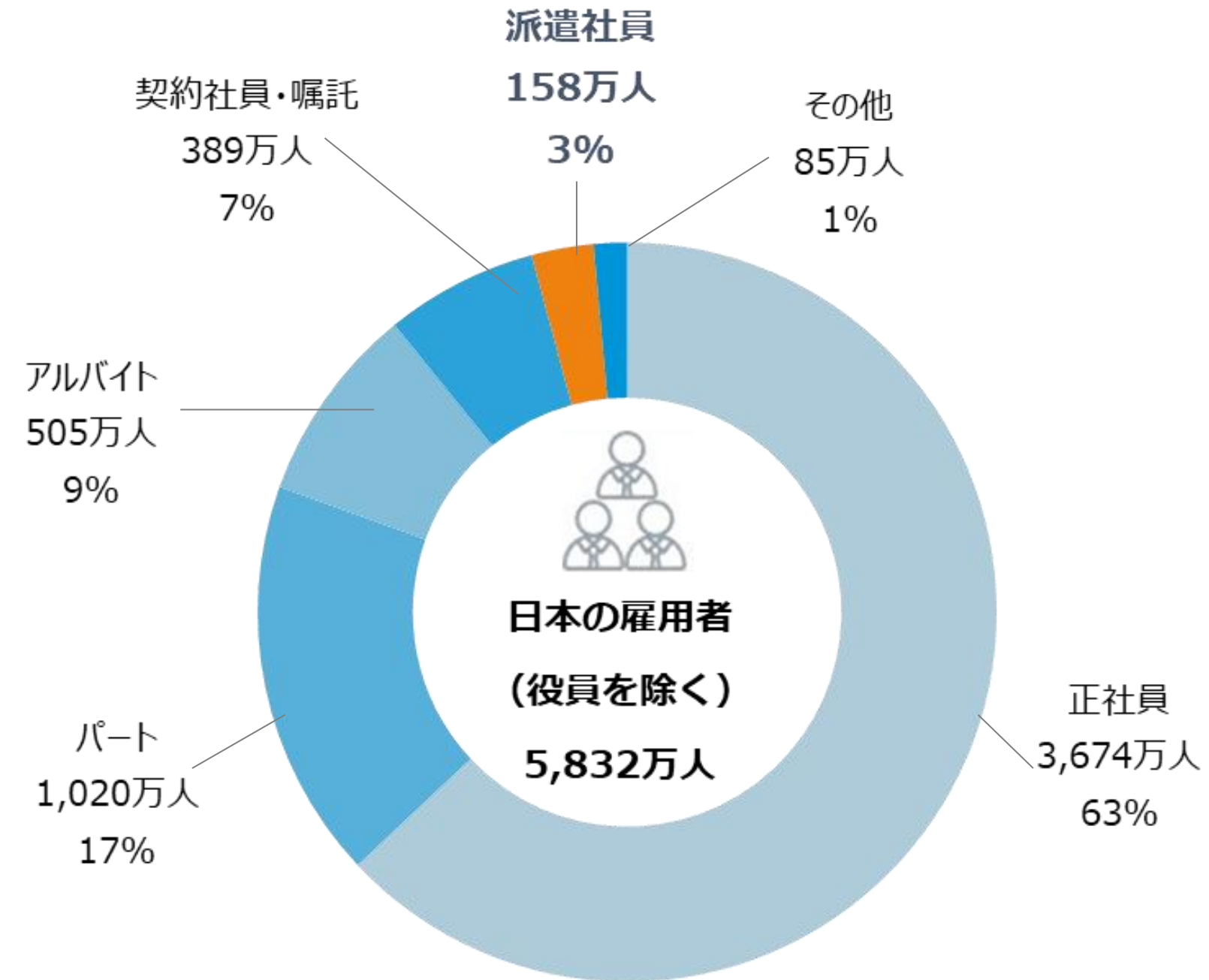
1. 日本の雇用者の内訳	…P5	12. 派遣料金の構造	…P16
2. 雇用形態別雇用者数の推移	…P6	13. 雇用形態別 労働・社会保険加入率 比較	…P17
3. 雇用形態別雇用者数（直近 1 年間の推移）	…P7	14. 労働・社会保険の料率推移	…P18
4. 雇用形態別・年代別・性別雇用者数	…P8	15. 雇用形態別 賃金推移	…P19
5. 雇用形態別・職種別雇用者数の増減	…P9	16. 募集時平均賃金推移（三大都市圏）	…P20
6. 失業率および失業者数	…P10	17. 募集時平均賃金推移（三大都市圏以外）	…P21
7. 有効求人倍率	…P11	18. 募集時平均賃金推移（職種別）	…P22
8. 日本の労働者派遣売上高の推移	…P12	19. 雇用形態別 賃金比較表	…P23
9. 労働者派遣事業所数の推移	…P13		
10. 派遣社員の職種分布	…P14		
11. 職種別派遣社員数の推移	…P15		

Overview

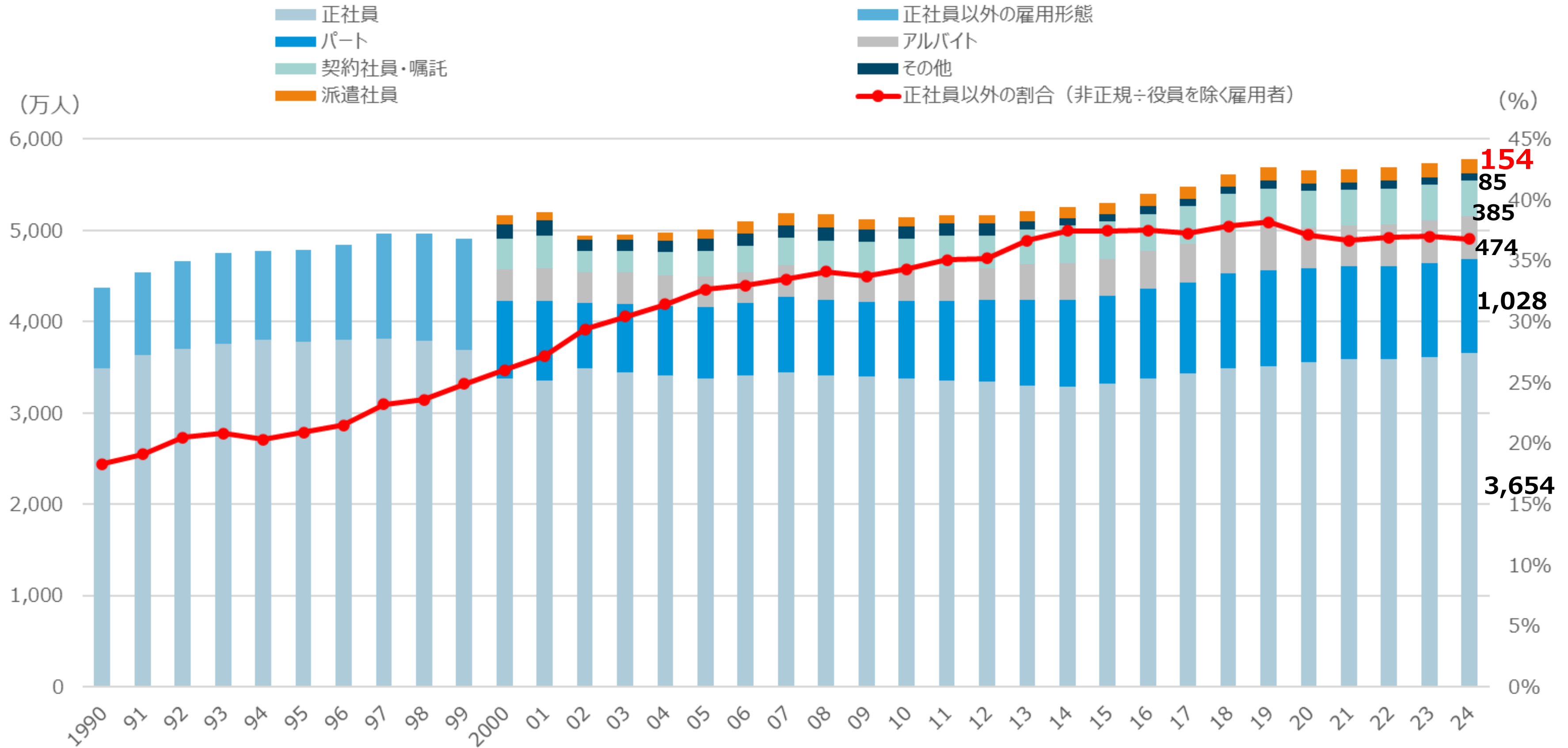
労働市場・派遣市場の概要データ

AIU	1,822	12,349,000
EJK	3,680	238,681,000
MPL	1,042	85,678,000
KEE	485	8,369,000
NAH	8,549	189,301,000
GOP	6,602	102,698,000
TIK	890	24,697,000
WIG	6,280	76,002,000
AHD	2,436	57,610,000

日本の雇用者の内訳



雇用形態別雇用者数の推移

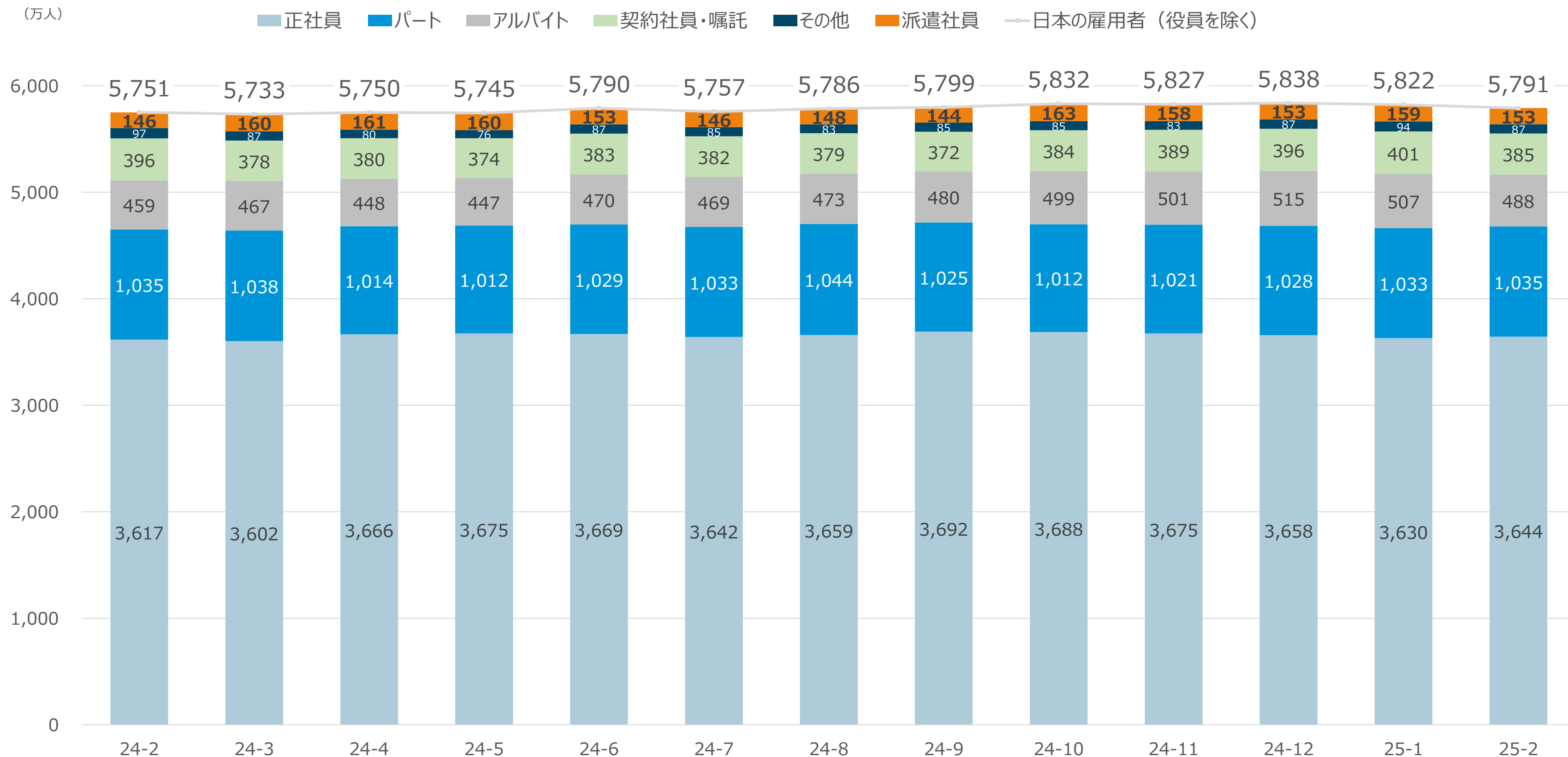


〔資料出所〕 2001年までは総務省「労働力調査特別調査」(2月)

2002年以降は同「労働力調査基本集計」(年次)

雇用形態別雇用者数(直近1年間の推移)

2025年2月の雇用者数は5,791万人で前月から31万人減少、前年同月からは40万人増加しました。派遣社員は153万人で、前月から6万人減少、前年同月から7万人増加でした。その他の雇用形態では、正社員(3,644万人)は前月から14万人増加、前年同月からは27万人増加、パート(1,035万人)は前月から2万人増加し、前年同月から横ばい、アルバイト(488万人)は前月から19万人減少し、前年同月からは29万人増加、契約社員・嘱託(385万人)は前月から16万人減少、前年同月からは11万人減少でした。

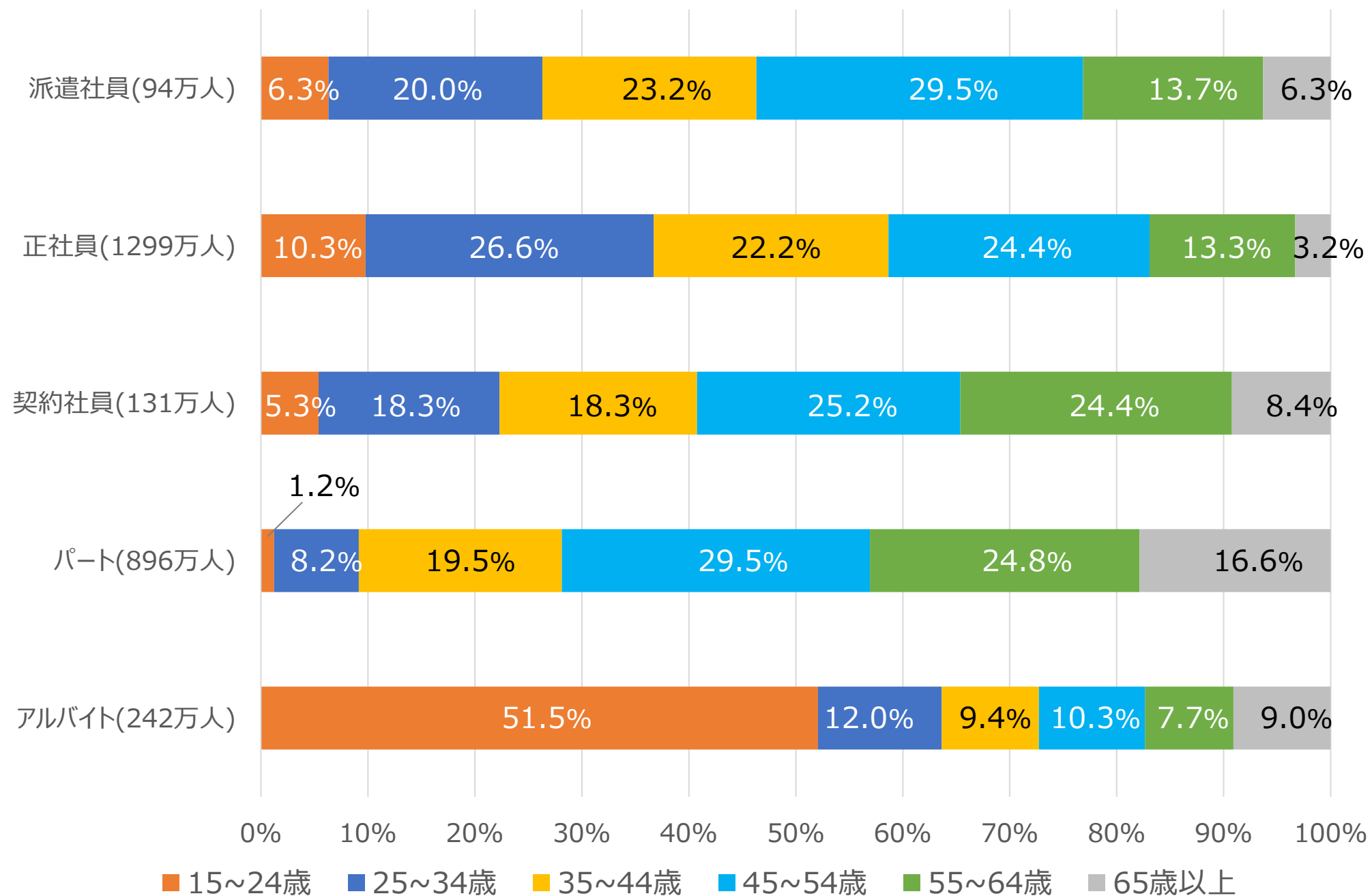


雇用形態別・年代別・性別雇用者数

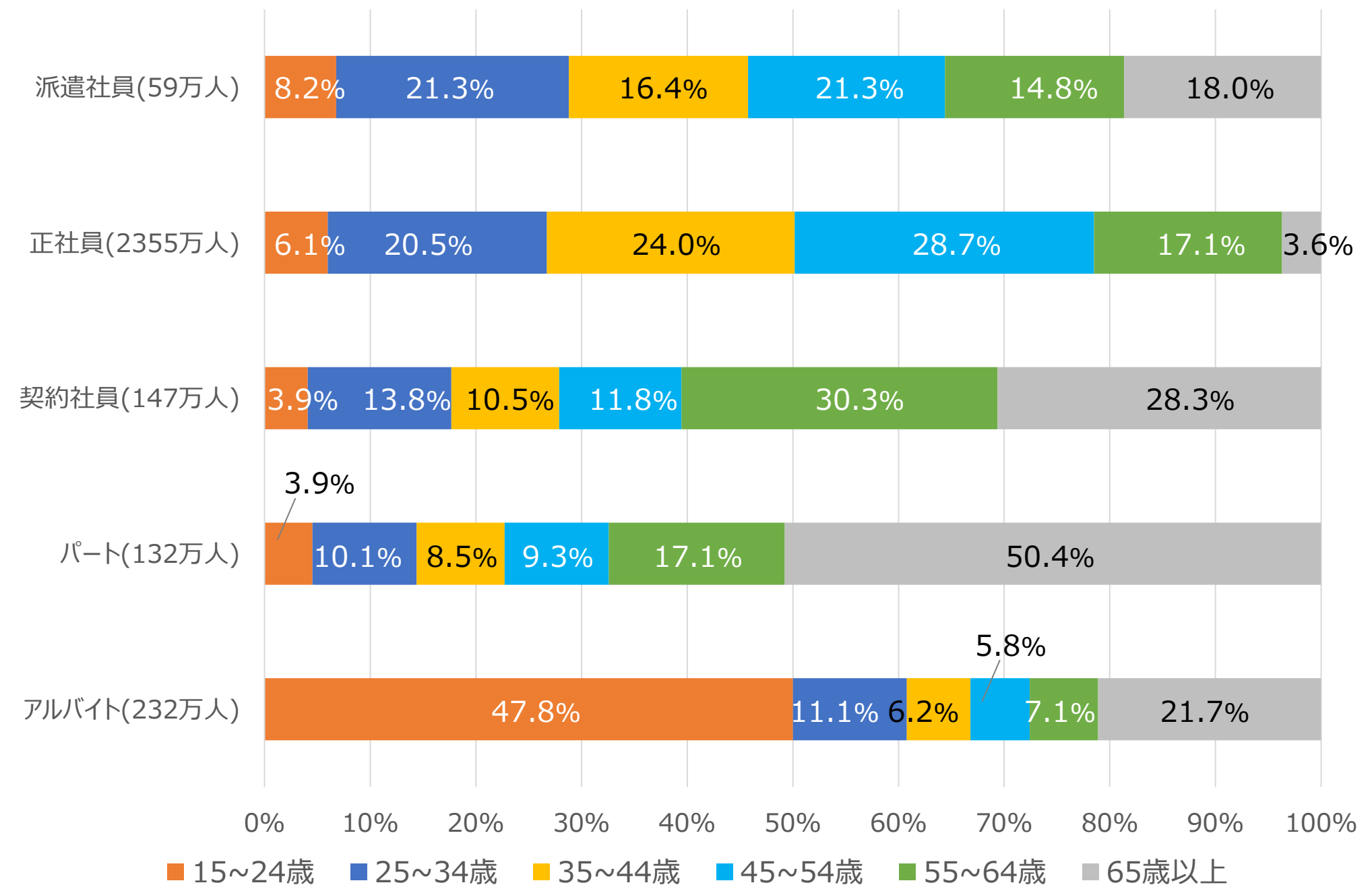
2024年の派遣社員について、女性は94万人、男性は59万人でした。
 女性は45~54歳が最も多く29.5%、35~44歳が次点で多く23.2%でした。また、男性は25~34歳と45~54歳が最も多く21.3%でした。



女性（派遣社員：94万人）



男性（派遣社員：59万人）



雇用形態別・職種別雇用者数の増減

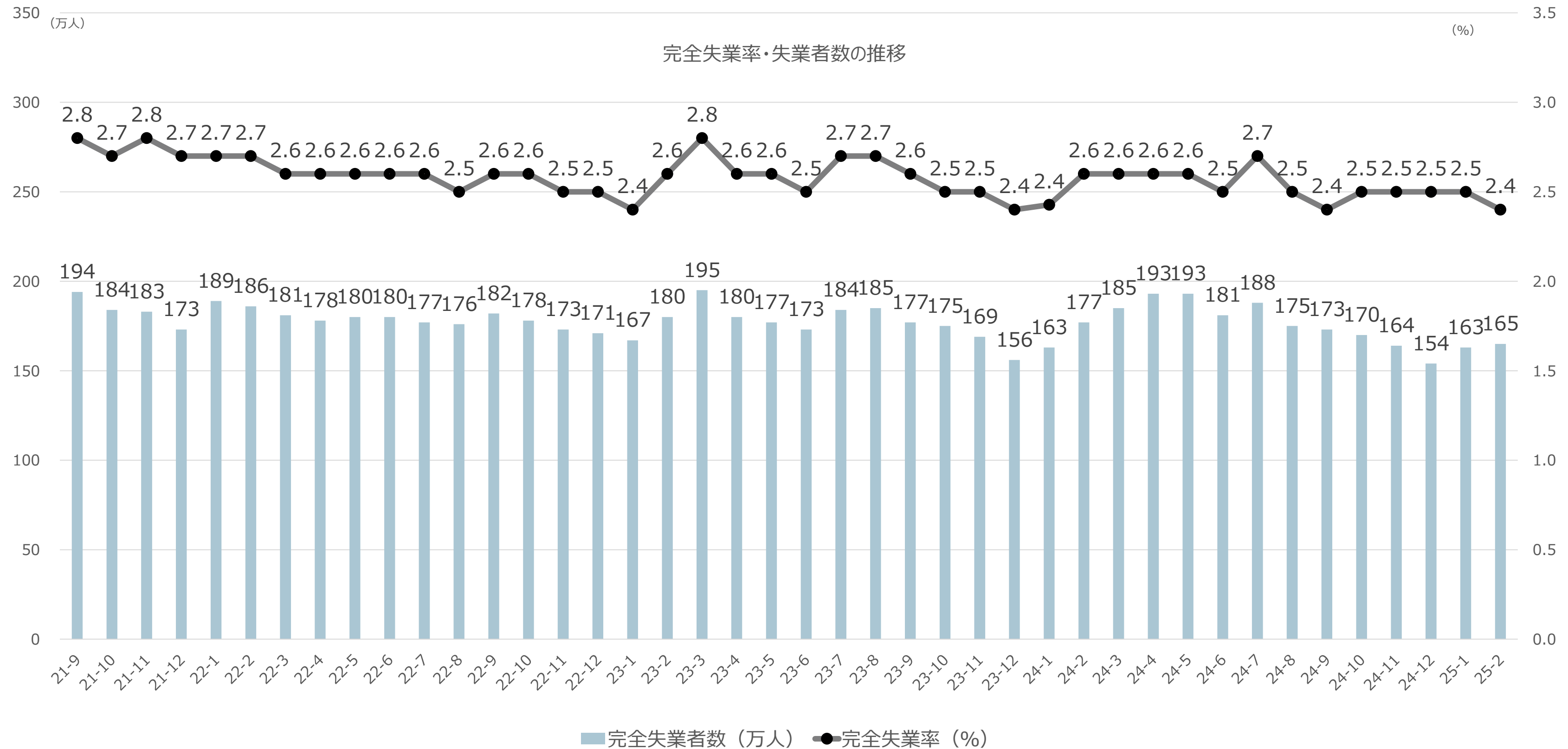
2025年2月の雇用者数について雇用形態別・職種別に前年同月からの増減を見ると、「事務」「専門・技術」「販売」「サービス」で全体的に増加し、「製造」「運搬・清掃・包装」「その他」は全体的に減少しました。派遣社員は「事務」「販売」「サービス」「その他」で増加でした。

	雇用形態別 総数	対前年同月 増減	職種						
			事務	製造	専門・技術	販売	サービス	運搬・清 掃・包装	その他
雇用者総数	5,791	40	1,375	753	1,150	694	732	443	645
対前年同月増減	40	-	41	-28	2	15	18	-7	-1
正社員	3,644	27	30	-10	7	0	-3	2	-1
パート	1,035	0	2	-5	6	0	-5	-6	7
アルバイト	488	29	-2	-5	0	15	25	-2	-1
派遣社員	153	7	5	-1	-3	3	4	-1	1
契約社員	269	-15	3	-4	-6	-2	-2	0	-2
嘱託	116	4	4	1	0	0	-2	0	-1
その他	87	-10	-2	-5	-1	1	1	-1	-3

〔資料出所〕総務省「労働力調査基本集計」（月次）

失業率および失業者数

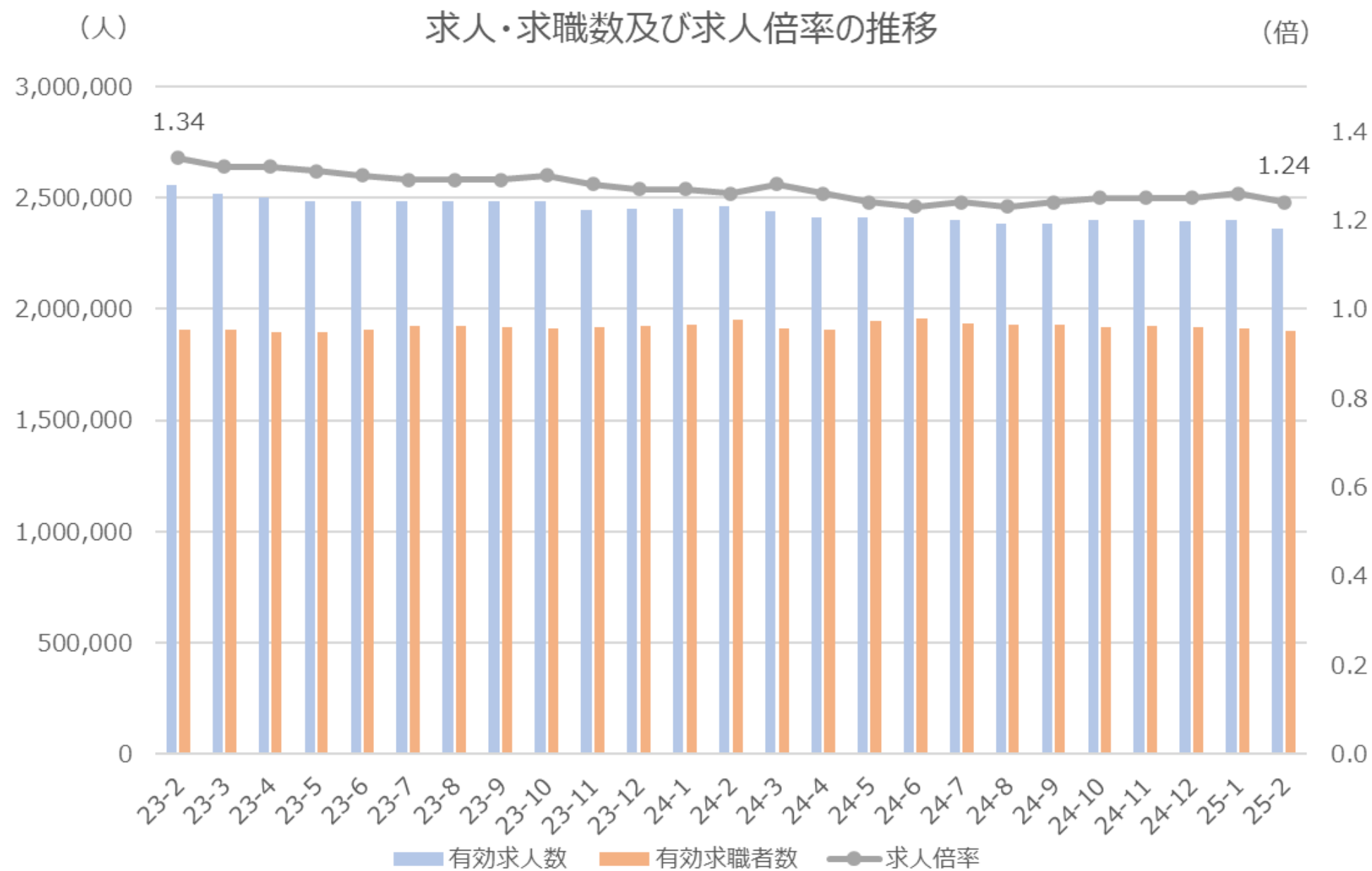
2025年2月の完全失業率は2.4%で前月から0.1ポイントダウンでした。完全失業者数は165万人で前月から2万人増加でした。



〔資料出所〕 総務省 「労働力調査基本集計」 (月次)

有効求人倍率

2025年2月の有効求人倍率は1.24で前月から0.02ポイントダウンでした。月間有効求人数は236万と先月から4万人減り、月間有効求職者数は190万と1万人減少でした。



〔資料出所〕 一般職業紹介状況(職業安定業務統計) 月次

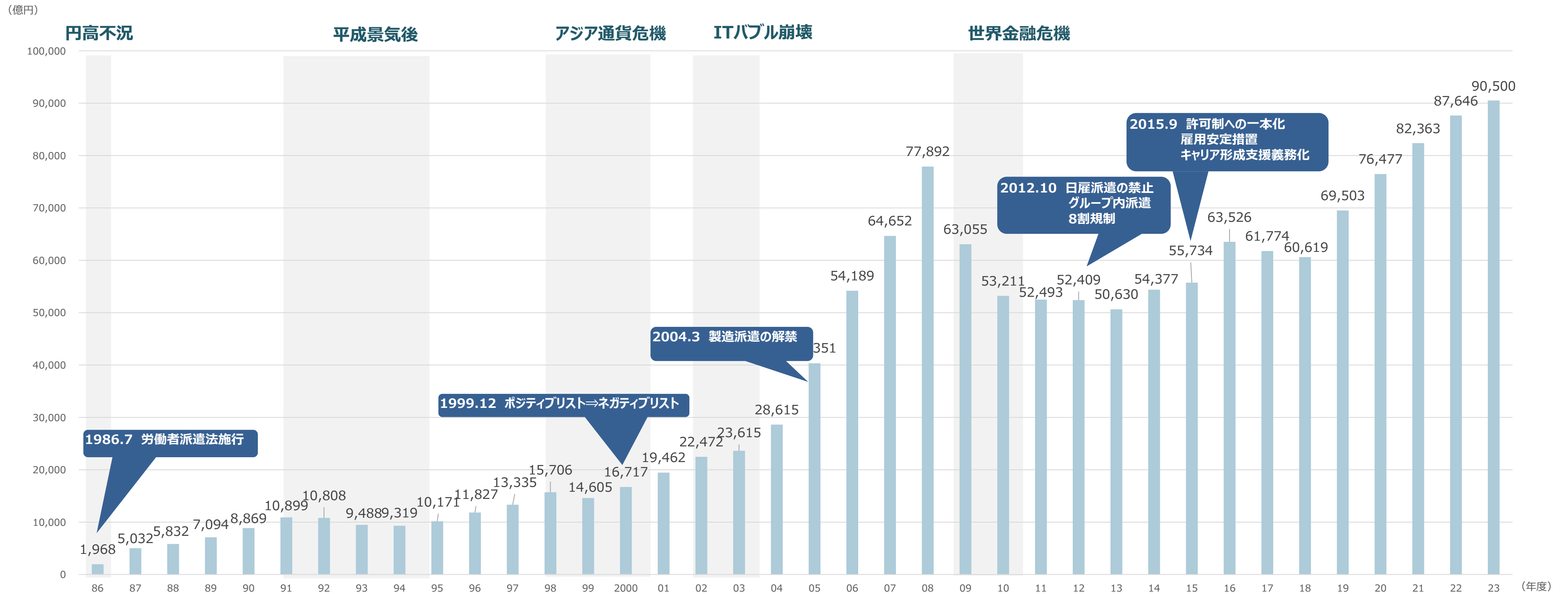
各職種の求人倍率の推移

	2024年 2月	2024年 3月	2024年 4月	2024年 5月	2024年 6月	2024年 7月	2024年 8月	2024年 9月	2024年 10月	2024年 11月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月
サービス職	3.02	2.96	2.81	2.80	2.83	2.96	3.00	3.03	3.05	3.08	3.18	3.02	2.94
販売職	2.13	2.10	1.98	1.94	1.95	2.00	2.04	2.06	2.09	2.12	2.17	2.16	2.14
営業職	2.29	2.25	2.09	2.04	2.08	2.15	2.16	2.18	2.22	2.29	2.37	2.30	2.30
専門・技術職	1.97	1.91	1.69	1.68	1.75	1.84	1.86	1.85	1.89	1.97	2.07	2.04	2.00
事務職	0.51	0.48	0.42	0.40	0.39	0.41	0.42	0.43	0.44	0.44	0.46	0.48	0.49

〔資料出所〕 一般職業紹介状況(職業安定業務統計) 月次

日本の労働者派遣売上高 推移

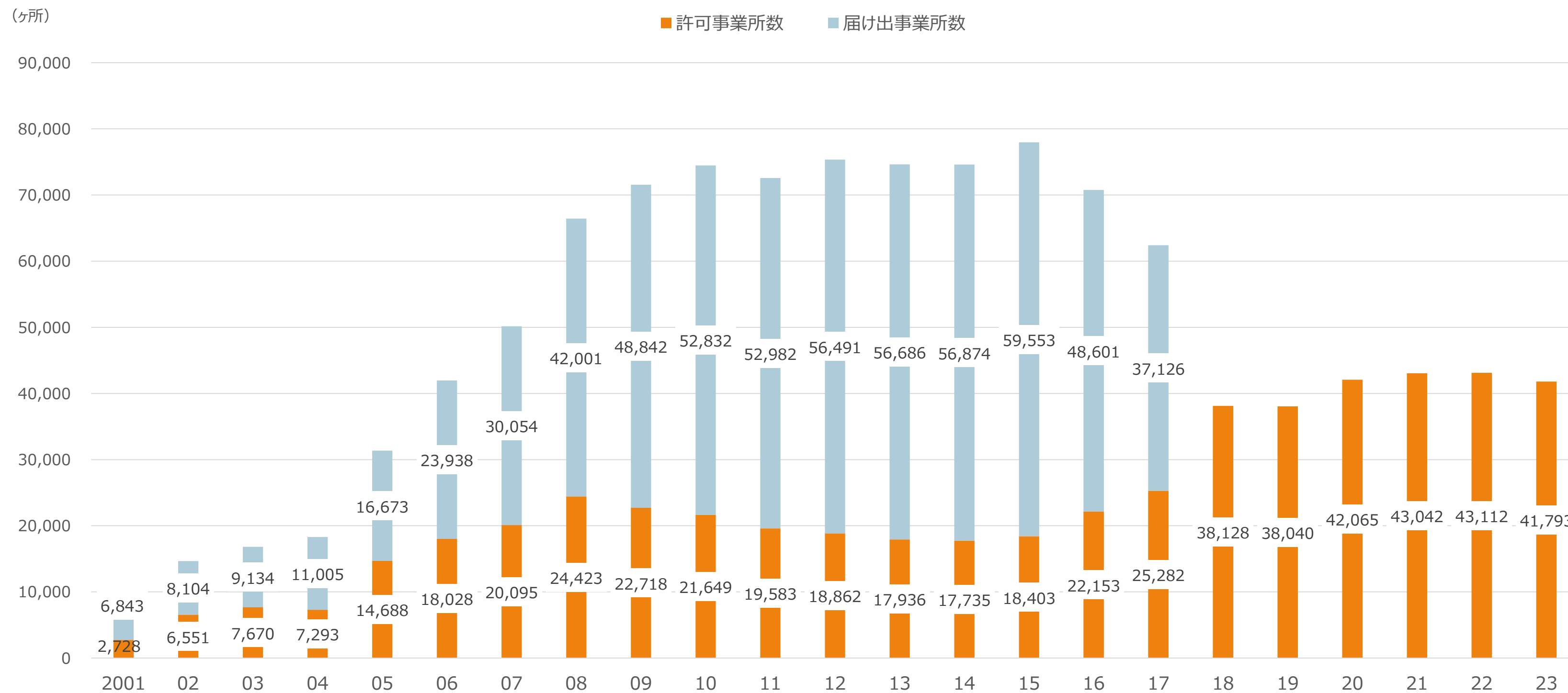
労働者派遣は1986年施行以来、経済環境と法改正に大きく影響を受けてきました。最新の派遣売上高（2023年度）は、9兆500億円（前年比+3.3%）となっています。



〔資料出所〕厚生労働省「労働者派遣事業報告書の集計結果」

労働者派遣事業所数 推移

2023年度の派遣会社の事業所数（法人数ではなく、支社や支店などを含めた事業所の総数）は41,793か所、2024年6月時点の派遣会社の事業所数は 44,035か所となっています。
 なお、総務省の経済センサス（令和3年度）の労働者派遣業の法人数等では7,785となります。



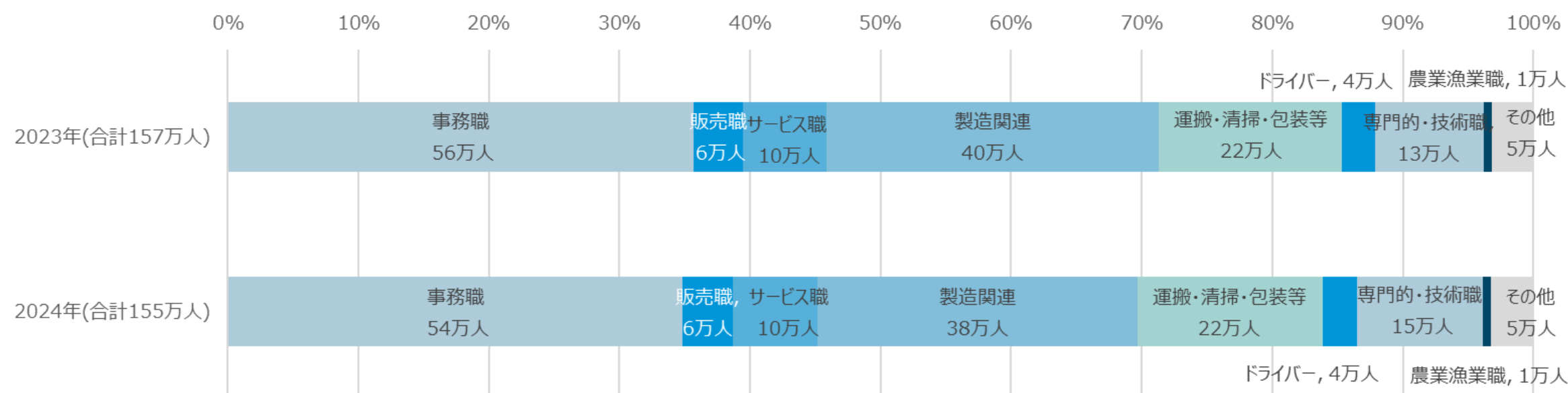
2015年9月30日の派遣法改正により届出制が廃止されたため、2018年度より許可制の事業所のみ

〔資料出所〕厚生労働省「労働者派遣事業報告書」

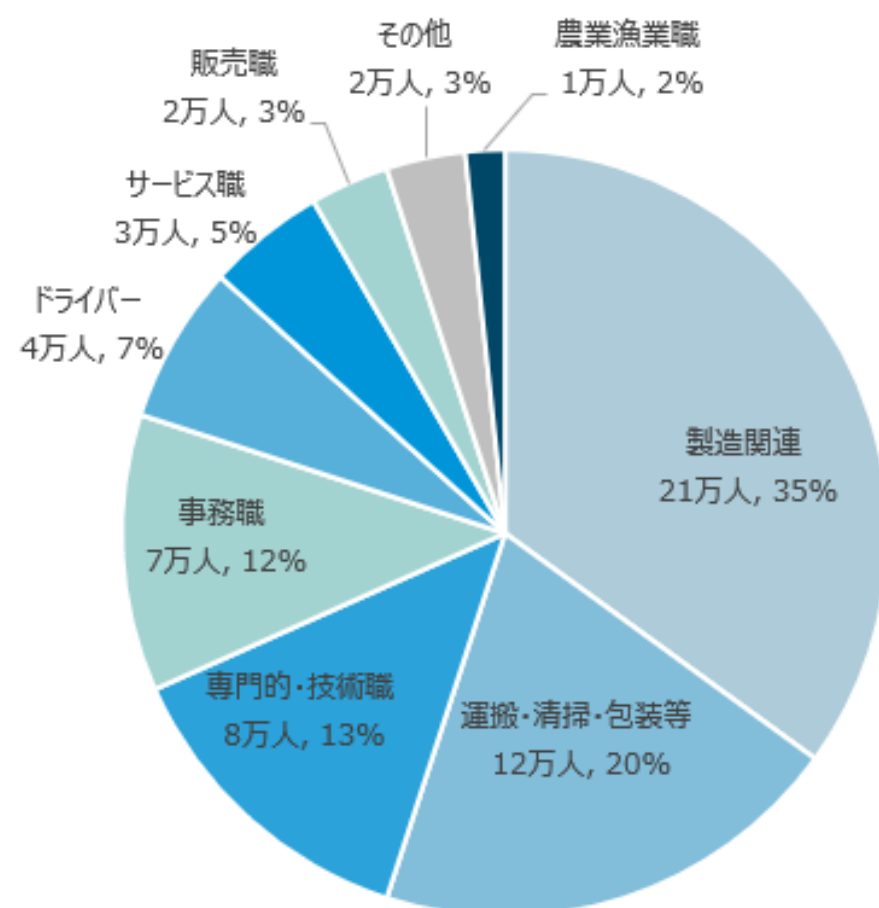
派遣社員の職種分布

2024年の最も多い職種は事務職が54万人（34.8%）、次いで製造関連の38万人（24.5%）でした。男女別で見ると、女性は事務職が約半数を占め、男性は製造関連と運輸・清掃・包装等が多くなっています。

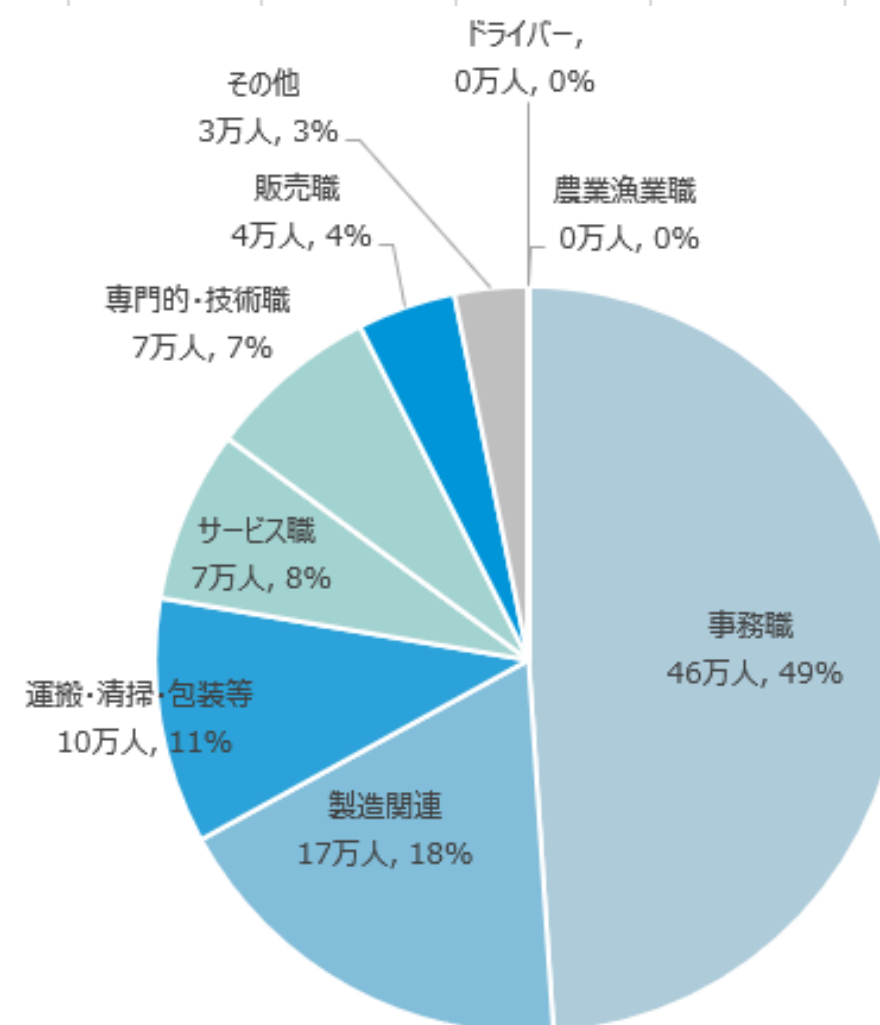
職種別派遣就業者数



職種別（男性）61万人



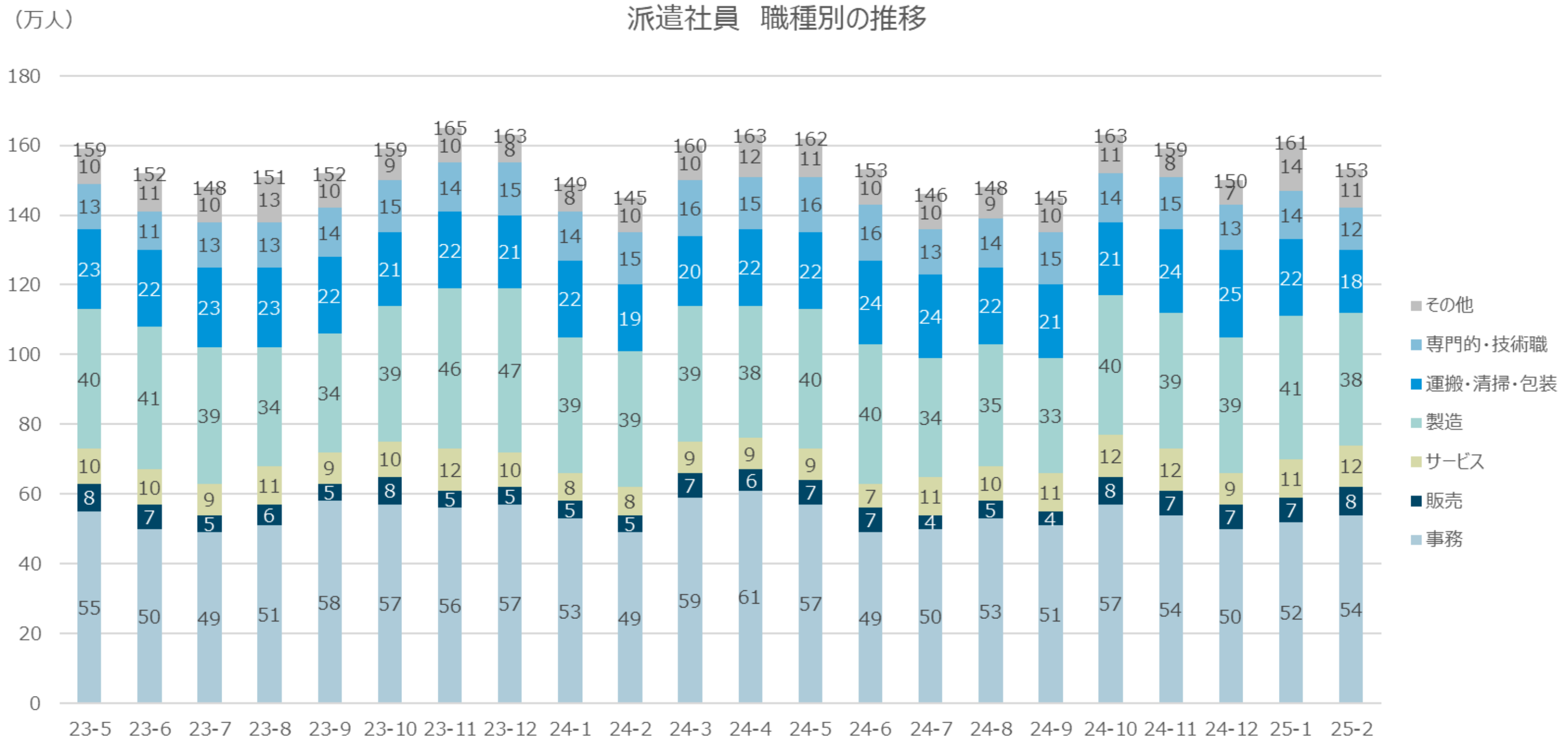
職種別（女性）95万人



〔資料出所〕総務省「労働力調査基本集計」
従業上の地位・雇用形態・雇用契約期間、
職業別就業者数
2024年平均

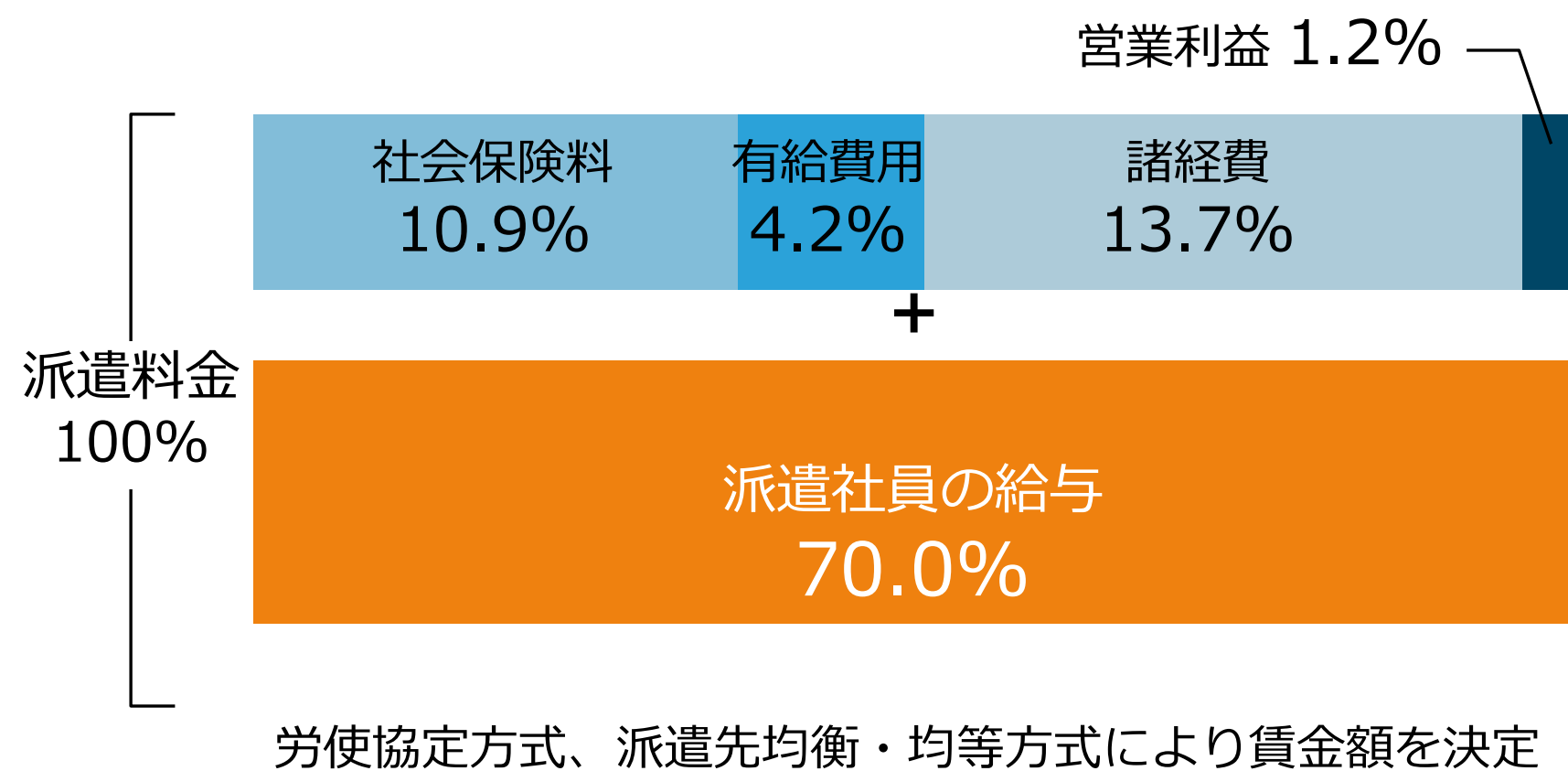
職種別派遣社員数の推移

2025年2月の職種別派遣社員数は、事務は54万人で前月から2万人増加し、製造は38万人で前月から3万人減少でした。前年同月からは、事務は5万人増加、製造は1万人減少でした。



〔資料出所〕総務省 労働力調査 基本集計（月次）
 ※各職種の数値は、1万人未満の位で四捨五入してあるため、
 総数と内訳の合計とは一致しないことがあります。

派遣料金の構造



労使協定方式、派遣先均衡・均等方式により賃金額を決定

【参考】派遣社員の待遇決定方式

労働者派遣法における派遣社員の公正な待遇の確保の方式は2通りあり、いずれかの方式を派遣会社が選択します。

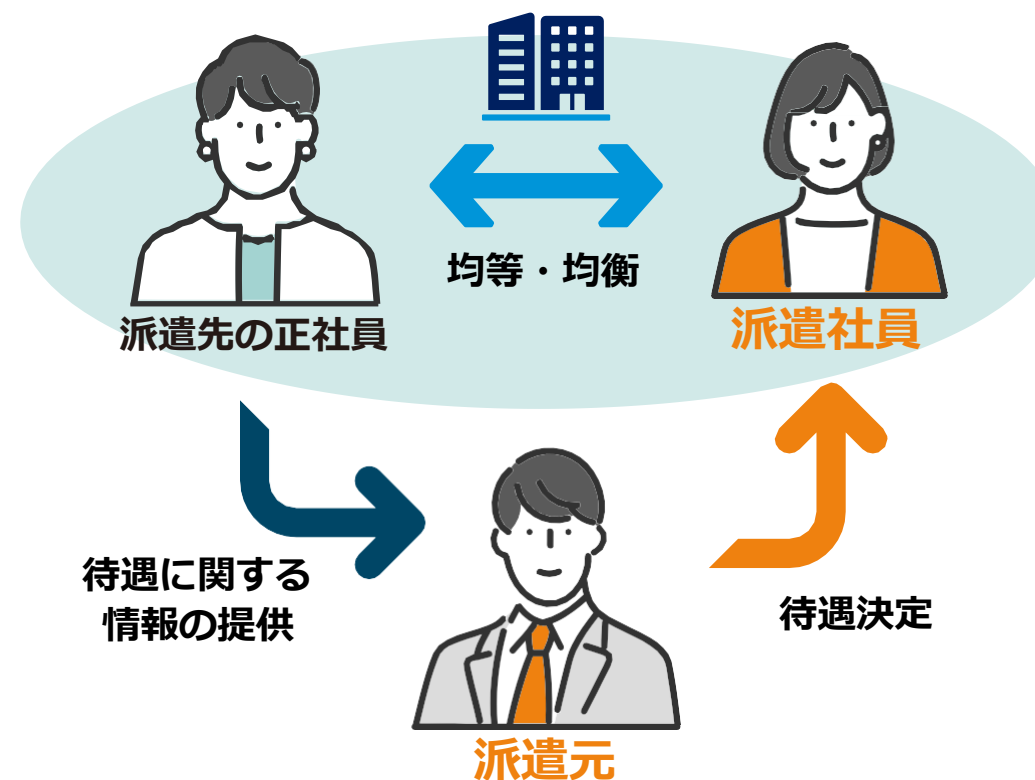
1. 派遣先均等・均等方式

派遣社員と同種の職務に従事する派遣先の正社員と比較して待遇を決定するので、その比較対象となる社員の詳細な待遇情報を派遣先から提供してもらうことが不可欠となります。

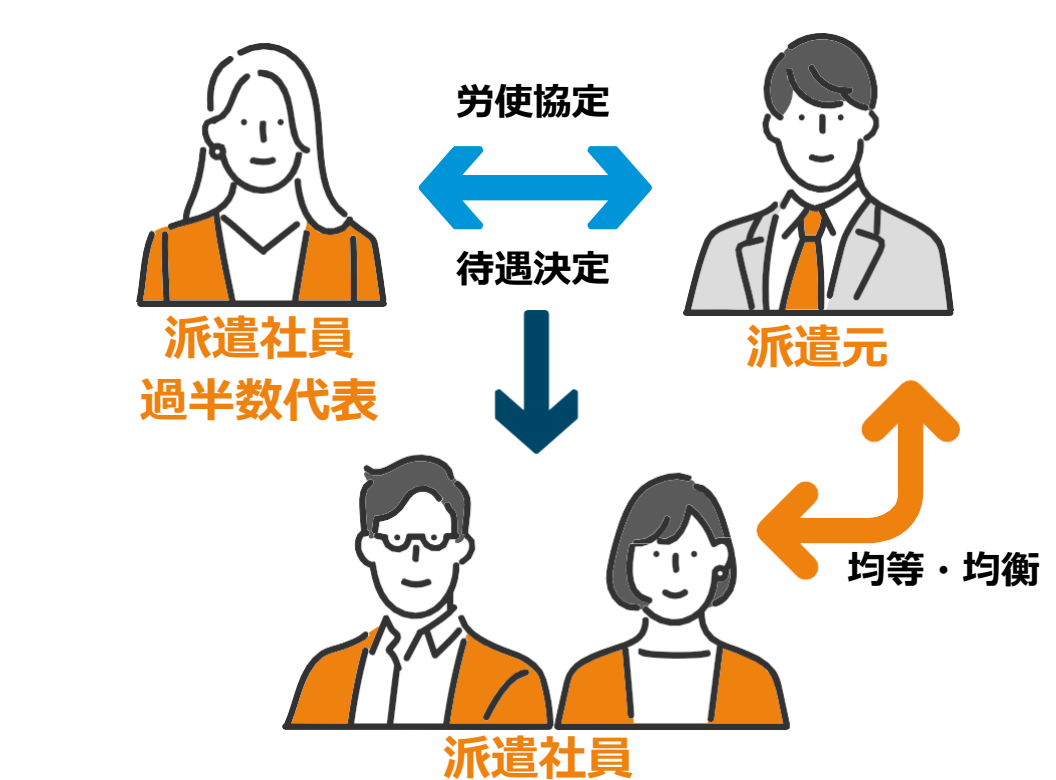
2. 労使協定方式

派遣先均等均衡方式では、派遣先が変わるたびに待遇も変わってしまうため、派遣元と派遣社員との間で締結した労使協定に従って待遇を決定する方式です。労使協定では、職種ごとのランクや経験年数なども考慮された賃金テーブルを作成し、その額は厚生労働省が毎年通達する賃金水準以上である必要があります。

派遣先の正社員との均等・均衡により待遇を決定する方式

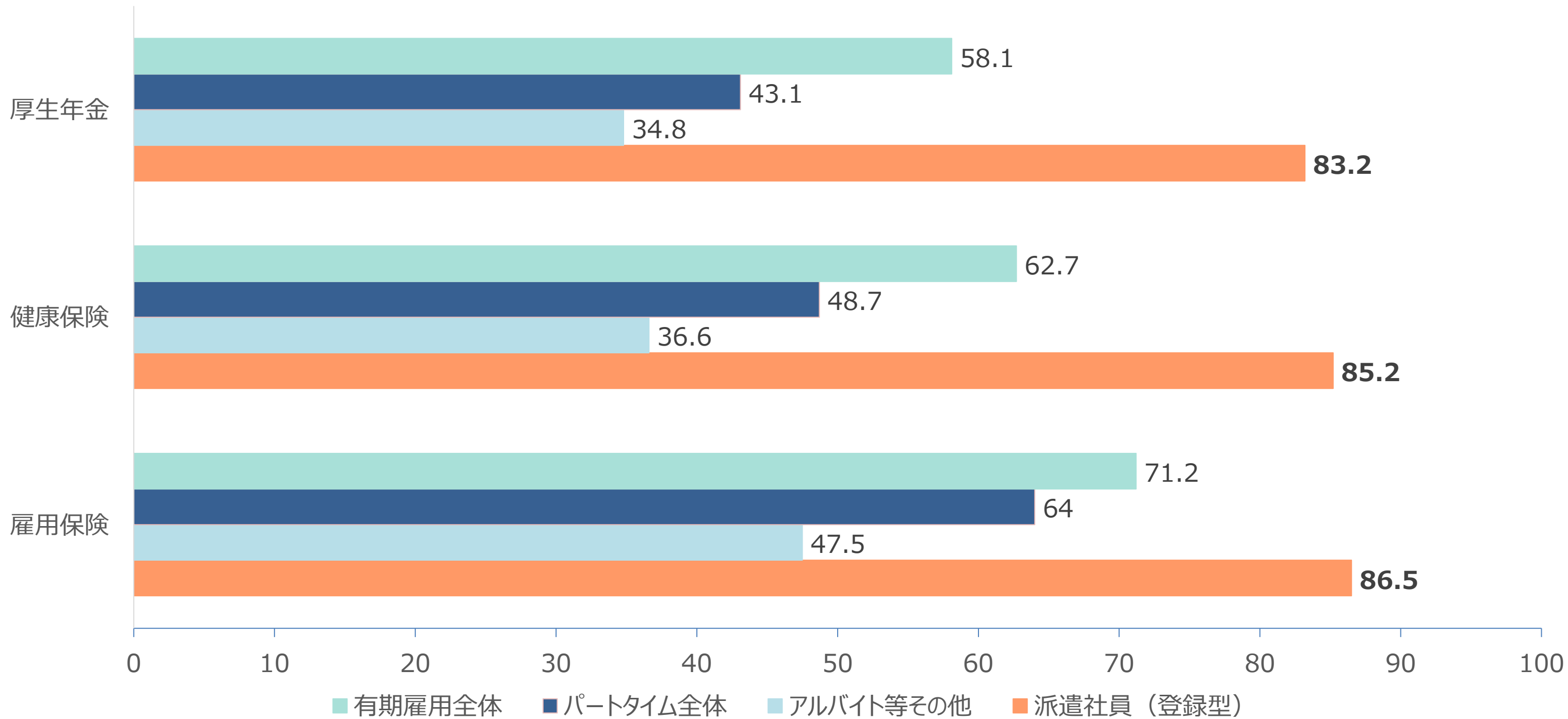


派遣元と派遣社員との間で締結した労使協定に従って待遇を決定する方式

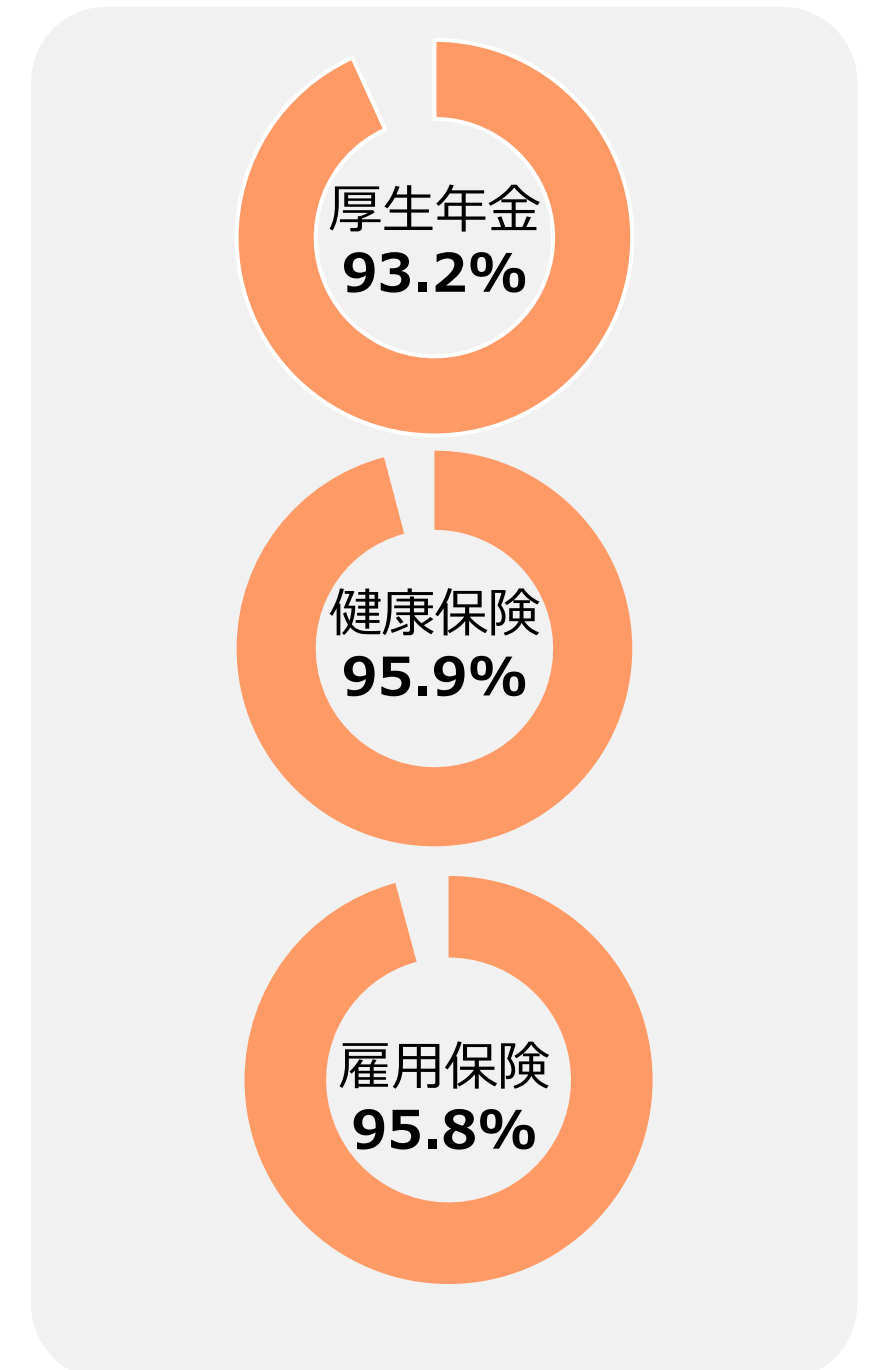


厚生労働省が毎年通達する賃金水準以上の待遇を労使協定によって決定する

雇用形態別 労働・社会保険加入率 比較



〔資料出所〕 令和元年 就業形態の多様化に関する総合実態調査



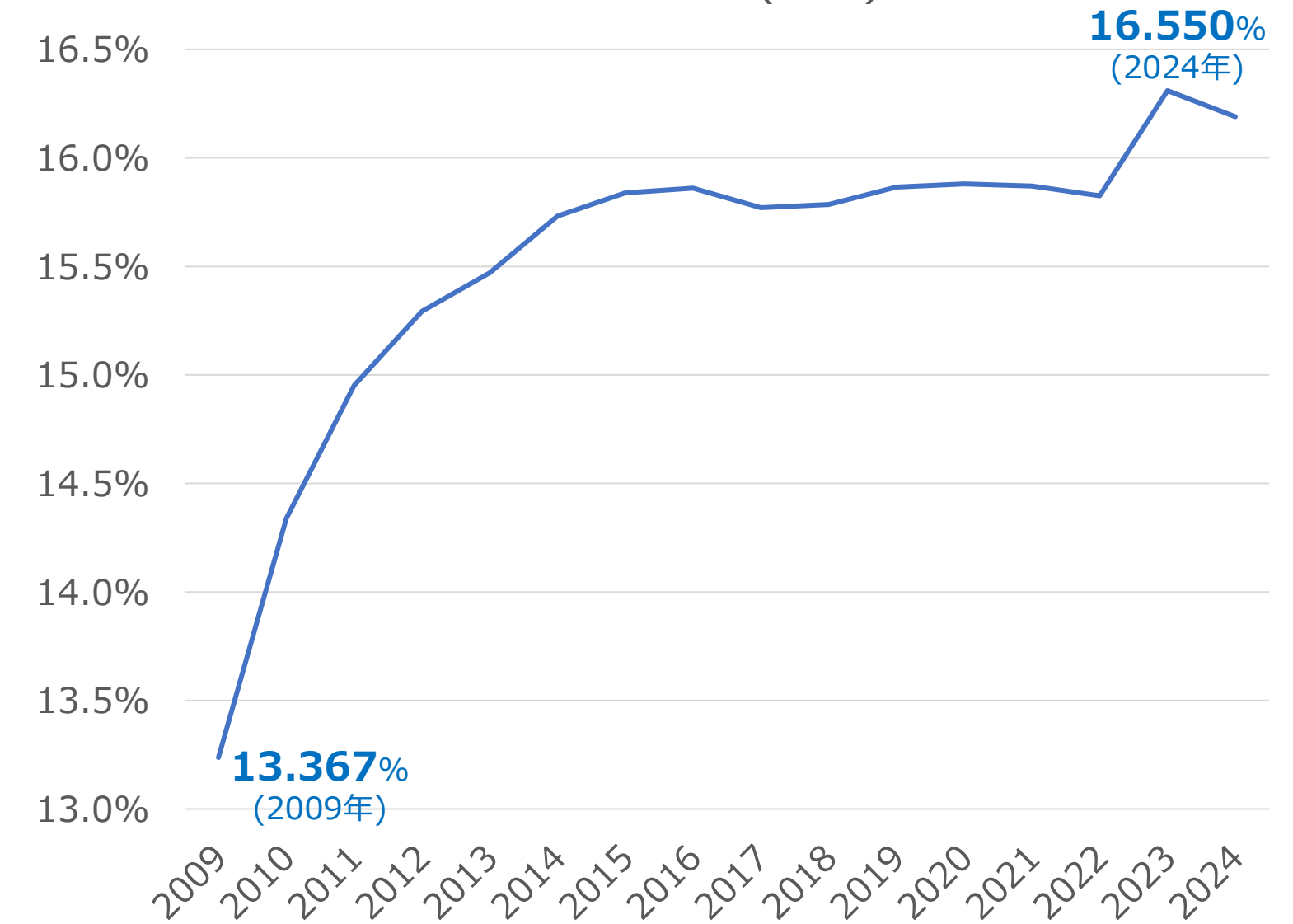
〔資料出所〕 2022年度派遣社員WEBアンケート調査

労働・社会保険の料率推移

事業主側負担料率の推移

年度	労災保険	雇用保険	健康保険	介護保険	子ども・ 子育て拠出金	厚生年金保険	【合算】 社会保険料率
2009	0.30%	0.40%	4.090%	0.595%	0.13%	7.852%	13.367%
2010	0.30%	0.60%	4.660%	0.750%	0.13%	8.029%	14.469%
2011	0.30%	0.95%	4.740%	0.755%	0.13%	8.206%	15.081%
2012	0.30%	0.85%	4.985%	0.775%	0.15%	8.383%	15.443%
2013	0.30%	0.85%	4.985%	0.775%	0.15%	8.560%	15.620%
2014	0.30%	0.85%	4.985%	0.860%	0.15%	8.737%	15.882%
2015	0.30%	0.85%	4.985%	0.790%	0.15%	8.914%	15.989%
2016	0.30%	0.70%	4.980%	0.790%	0.20%	9.091%	16.061%
2017	0.30%	0.60%	4.955%	0.825%	0.23%	9.091%	16.001%
2018	0.30%	0.60%	4.950%	0.785%	0.29%	9.150%	16.075%
2019	0.30%	0.60%	4.950%	0.865%	0.34%	9.150%	16.205%
2020	0.30%	0.60%	4.935%	0.895%	0.36%	9.150%	16.240%
2021	0.30%	0.60%	4.920%	0.900%	0.36%	9.150%	16.230%
2022	0.30%	0.65%	4.905%	0.820%	0.36%	9.150%	16.185%
2023	0.30%	0.95%	5.000%	0.910%	0.36%	9.150%	16.670%
2024	0.30%	0.95%	4.990%	0.800%	0.36%	9.150%	16.550%

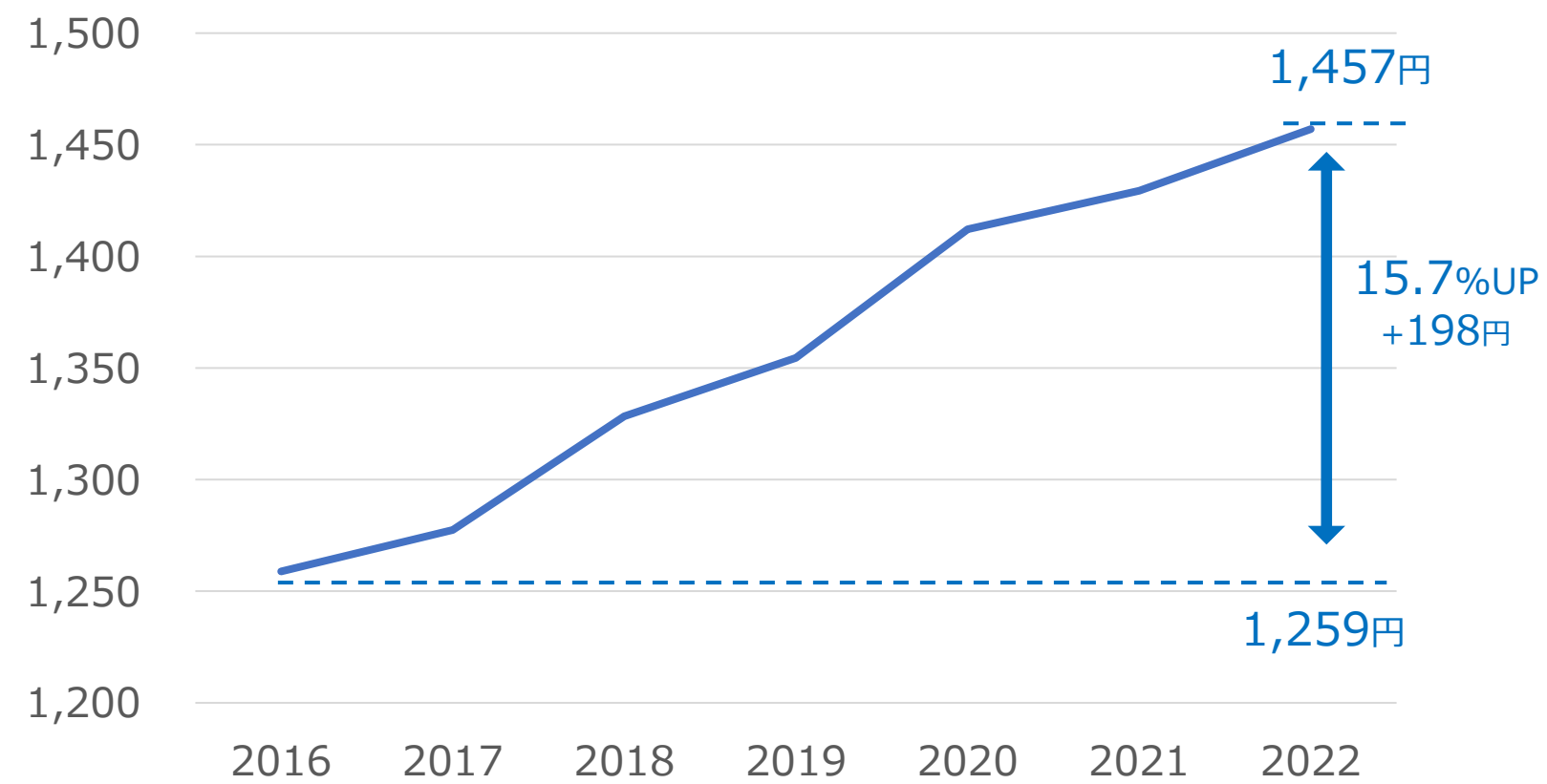
労働・社会保険の料率(合算)推移



※ 労災保険は、「その他の各種事業」の料率
 雇用保険は、「一般の事業」の料率
 健康保険・介護保険は協会けんぽの「東京都」の料率
 厚生年金は、「一般・坑内員・船員」の料率

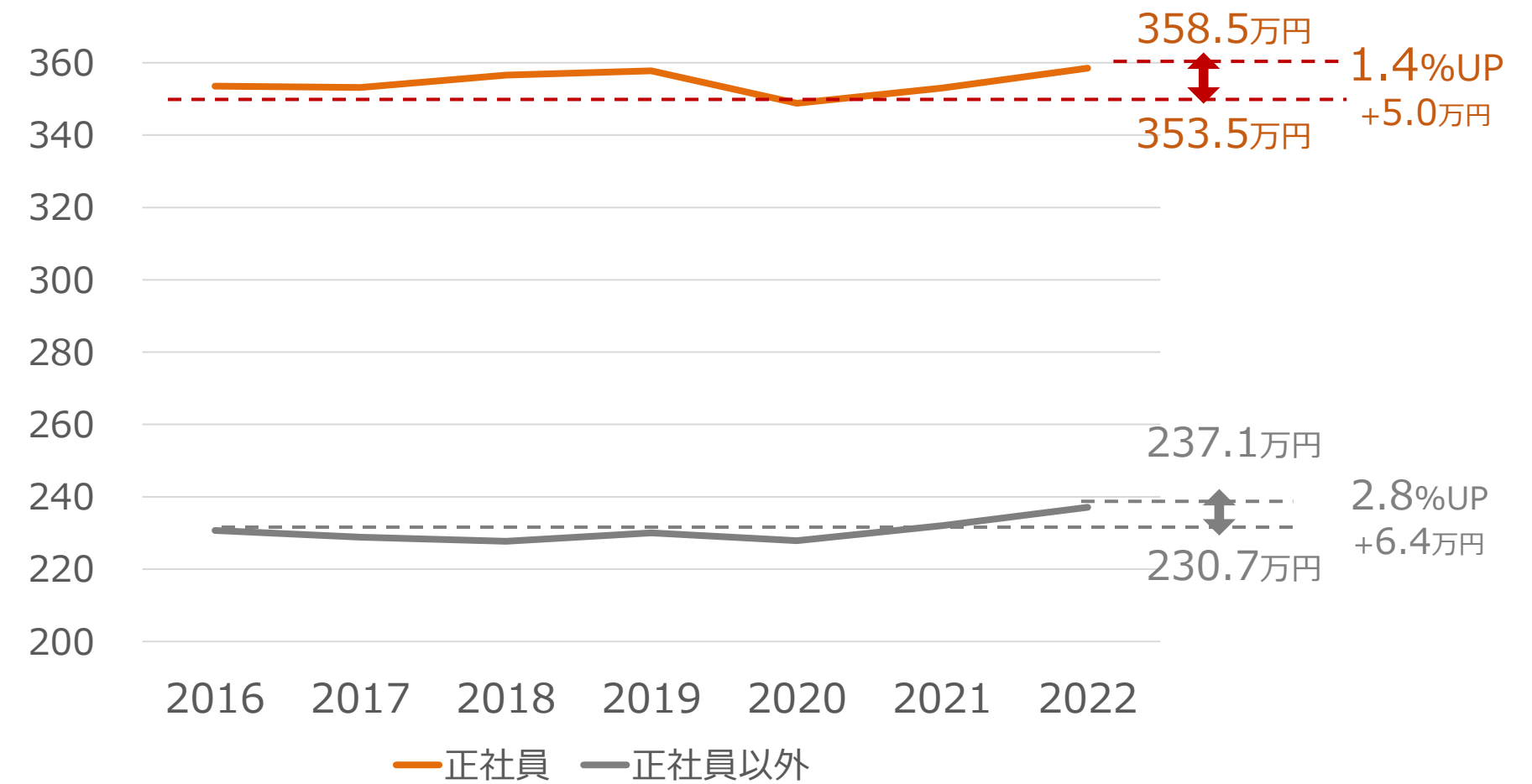
雇用形態別 賃金推移

派遣社員 賃金推移(時給)



派遣 … 事業報告書(一般事務)をもとに集計

【参考】正社員/正社員以外 賃金推移(年収)

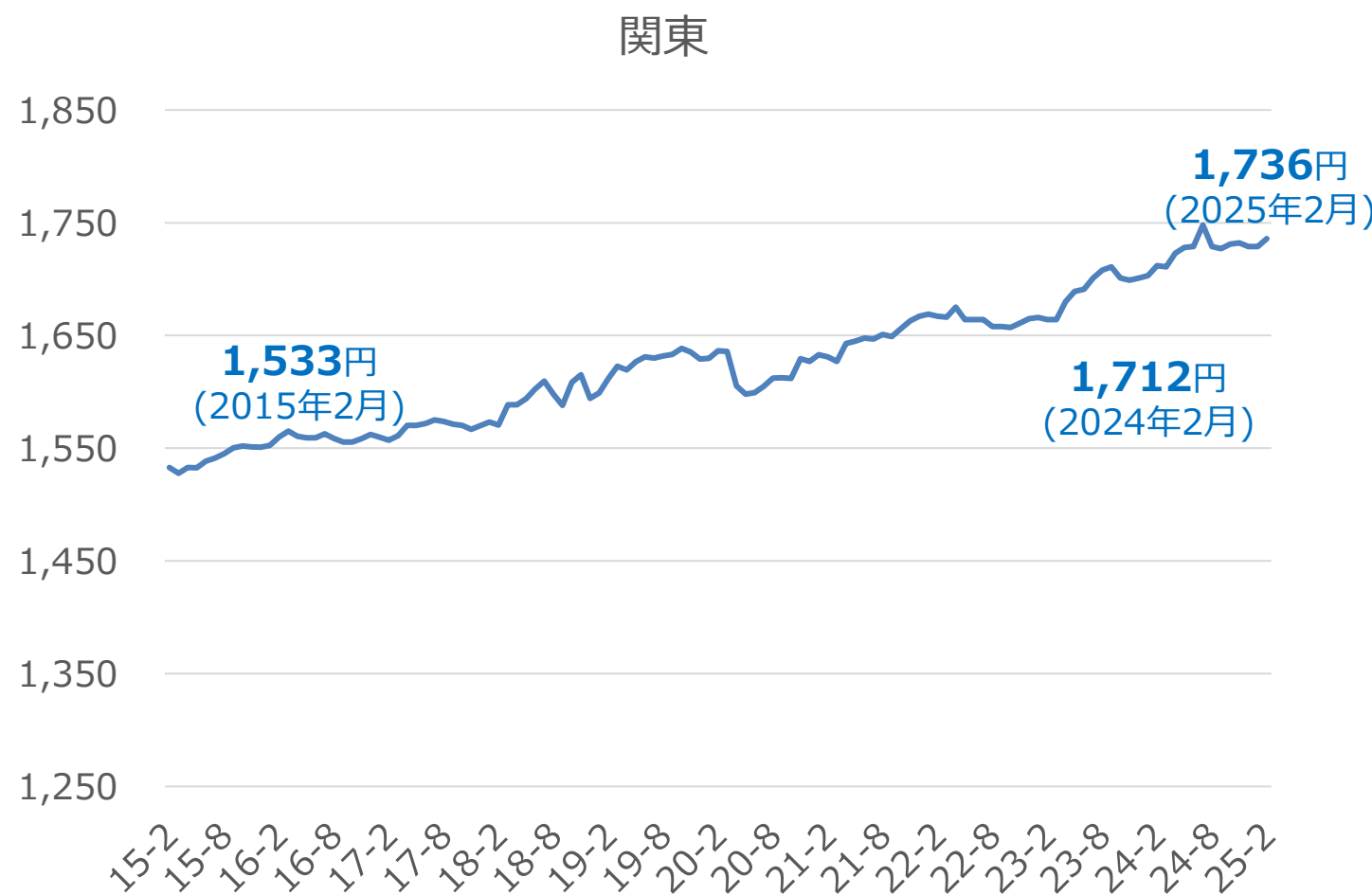


正社員 … 賃金構造基本統計調査をもとに集計

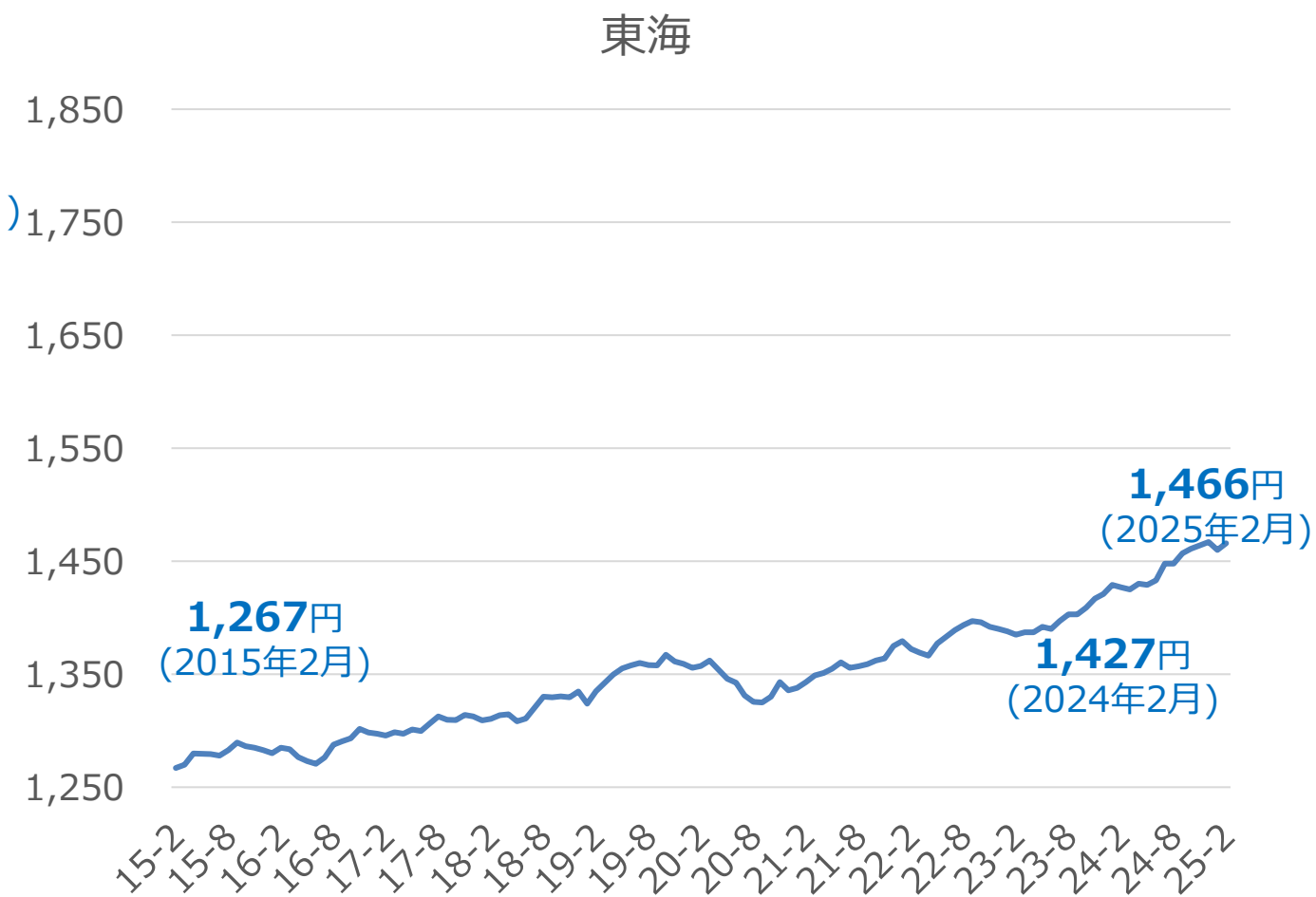
正社員以外 … 賃金構造基本統計調査をもとに集計

募集時平均賃金推移 (三大都市圏)

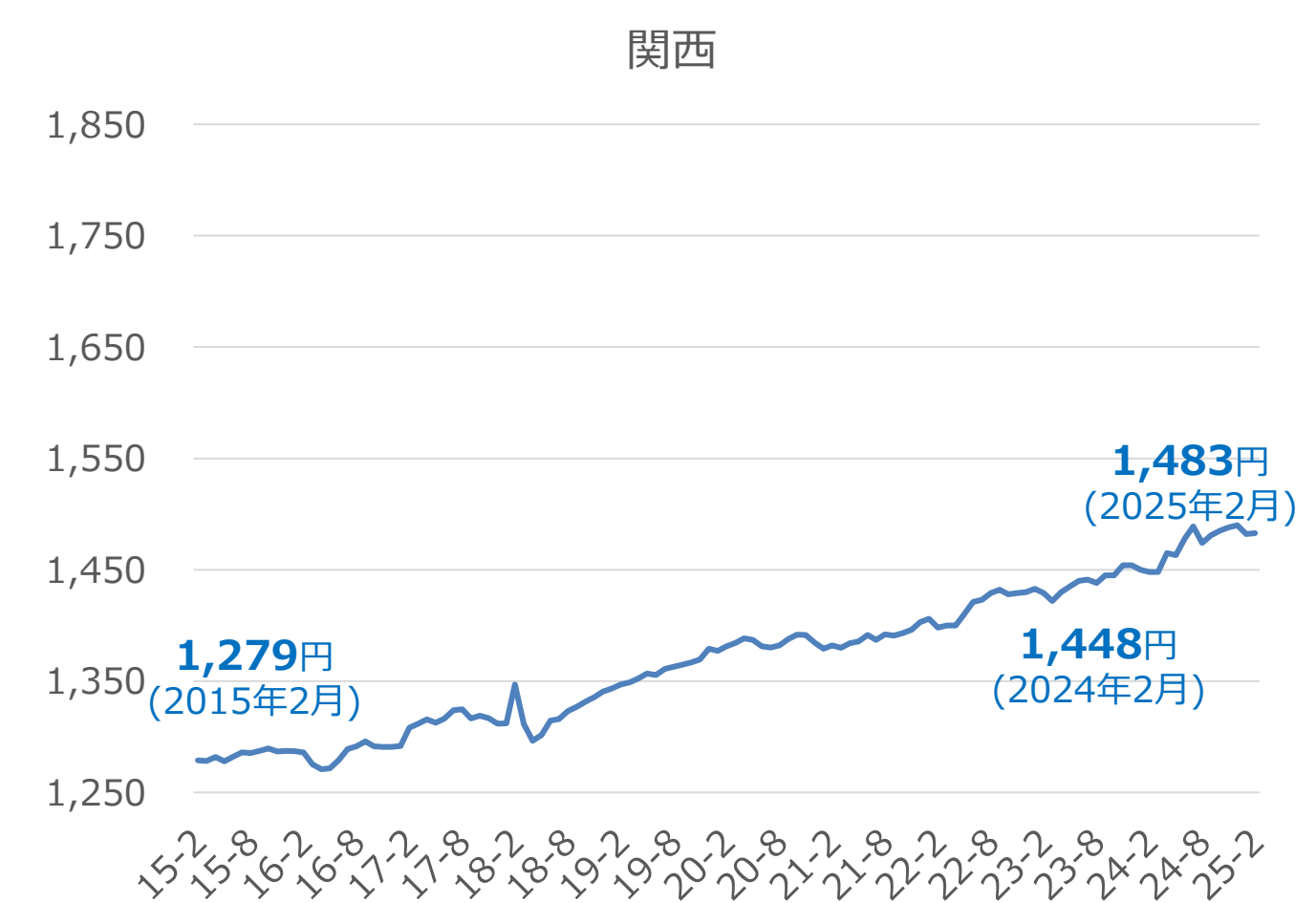
募集時平均賃金の推移 (オフィスワーク系職種)



関東 … 東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木、山梨



東海 … 愛知、岐阜、三重、静岡



関西 … 大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山

エン派遣「月別派遣時給_三大都市圏」参照
2015年2月から毎月のデータをグラフ化
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2025/40983.html>

募集時平均賃金推移 (三大都市圏以外)

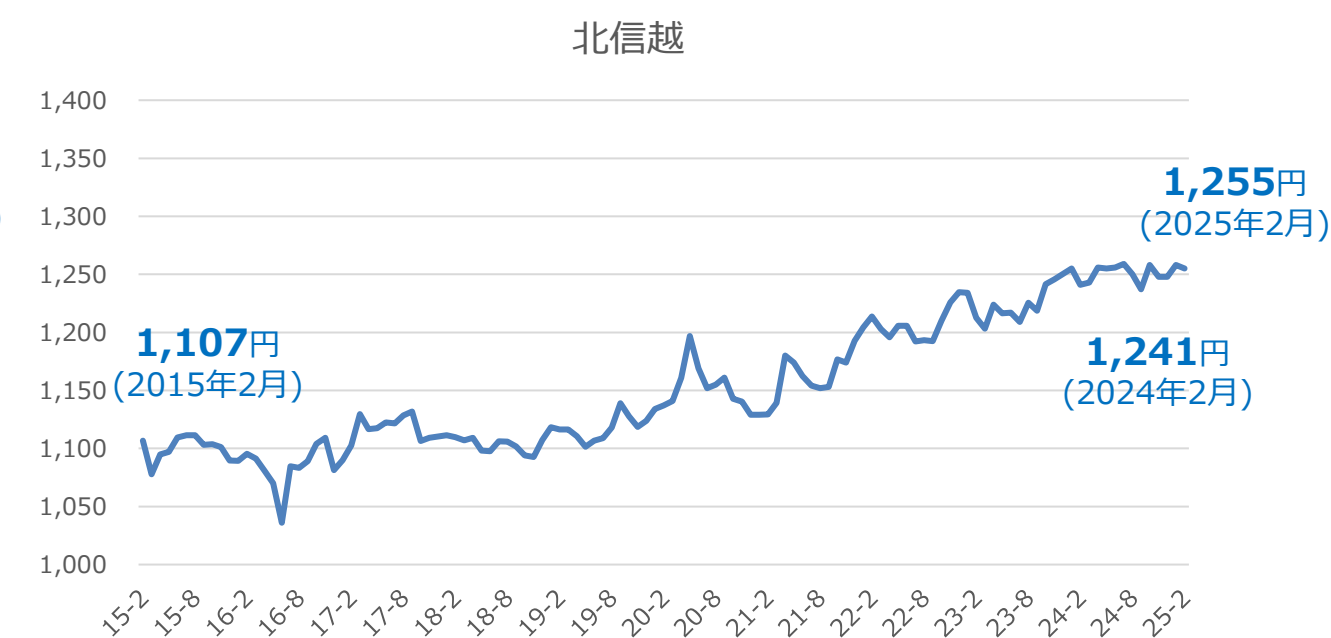
募集時平均賃金の推移 (オフィスワーク系職種)



北海道



東北



北信越

東北 … 青森、秋田、岩手、山形、宮城、福島

北信越 … 新潟、富山、長野、石川、福井



中国・四国



九州・沖縄

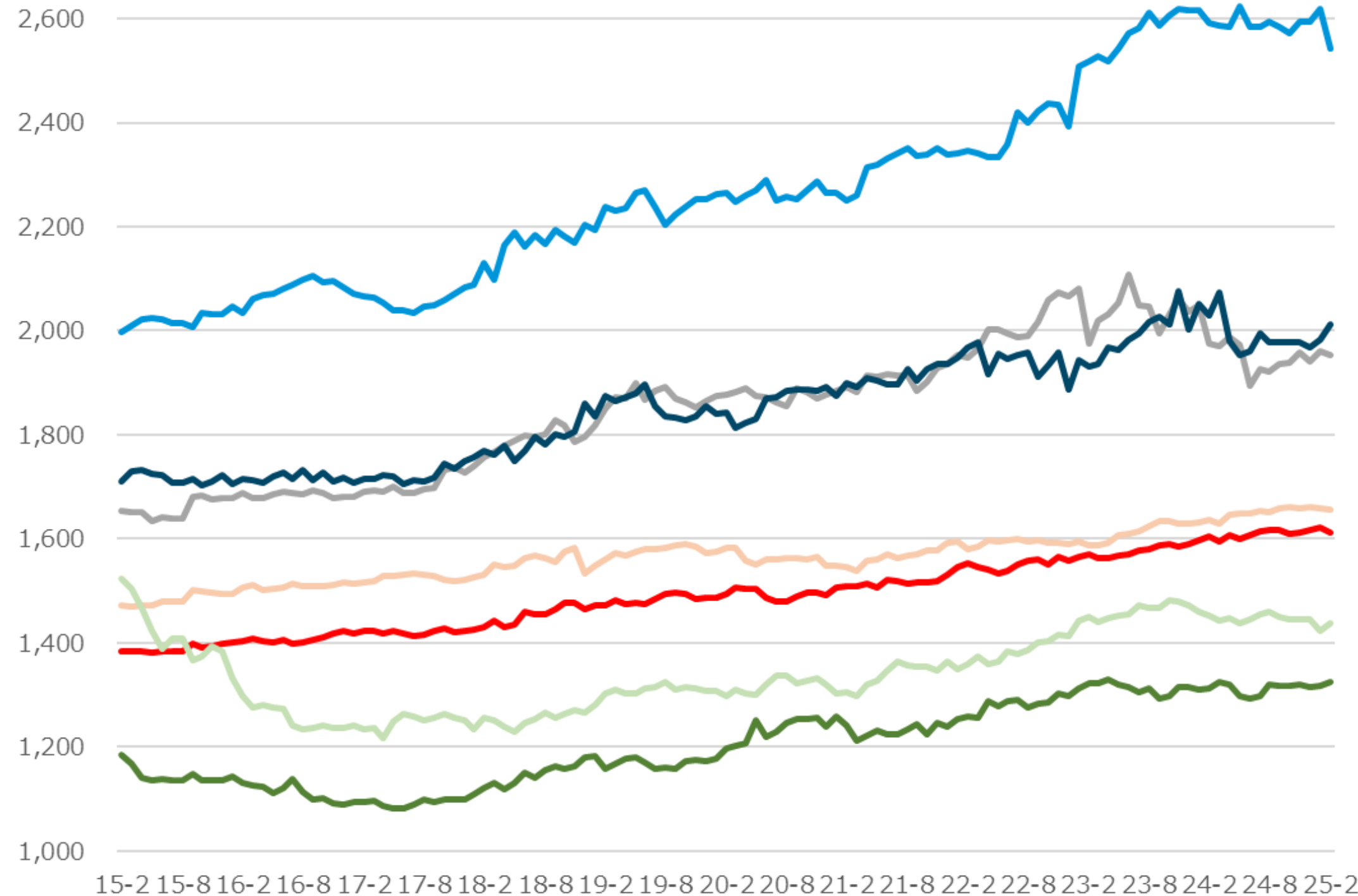
中国・四国 … 鳥取、岡山、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知

九州・沖縄 … 福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄

イン派遣「月別派遣時給_三大都市圏以外」参照
 2015年2月から毎月のデータをグラフ化
[20250319 イン派遣 \(2月度派遣時給 三大都市圏以外\)](#)

募集時平均賃金推移（職種別）

募集時平均賃金の推移（三大都市圏）



三大都市圏 … 関東(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木、山梨)、
東海(愛知、岐阜、三重、静岡)、
関西(大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山)

イン派遣「月別派遣時給_三大都市圏」参照
2015年2月から毎月のデータをグラフ化
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2025/40983.html>

	2015年2月	2024年2月	2025年2月
IT・エンジニア系	1,999円	2,591円	2,543円
技術系	1,711円	2,030円	2,013円
クリエイティブ系	1,653円	1,975円	1,953円
オフィスワーク・事務系	1,473円	1,636円	1,656円
営業・販売・サービス系	1,385円	1,604円	1,612円
医療・介護・福祉・教育系	1,524円	1,453円	1,437円
軽作業・物流・工場・その他	1,184円	1,312円	1,326円

雇用形態別 賃金比較表

職種別賃金（三大都市圏平均）

派遣社員		アルバイト	
	オフィスワーク・事務系 1,656円		企画、事務、管理系 1,306円
	営業、販売、サービス系 1,612円		営業系 1,425円
	技術系 2,013円		販売、サービス系 1,357円
	IT、エンジニア系 2,543円		フード系 1,165円
	クリエイティブ系 1,953円		クリエイティブ系 1,244円
	医療介護、教育系 1,437円		医療、福祉 1,407円
	その他 1,326円		警備、清掃、設備管理 1,206円
			運輸、配送、軽作業系 1,260円
			教育、その他 1,402円

エリア別賃金

	派遣社員	パート・アルバイト
関東圏	1,768円	1,378円
東海圏	1,462円	1,253円
関西圏	1,519円	1,376円

三大都市圏 … 関東(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木、山梨)
 東海(愛知、岐阜、三重、静岡)、
 関西(大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山)

〔資料出所〕
 派遣社員 … 2025年2月エン派遣「月別派遣時給_三大都市圏以外」「月別派遣時給_三大都市圏」参照
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2025/40983.html>

アルバイト … 2025年2月エンゲージ「月別アルバイト時給_三大都市圏以外」「月別アルバイト時給_三大都市圏」参照
<https://corp.en-japan.com/newsrelease/2025/40944.html>